

a学校教育目標	ふるさとに愛着と誇りを持ち、ゆめの実現に向けて学び続ける子どもの育成	a経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】 統合経験校としての財産を地域・学校に発信し、円滑な学校統合及び小中連携教育の推進に貢献する。 【ビジョン】 ふるさとを大切に子どもを育成する教育活動を展開し、地域の信頼が集まる学校をつくる。
---------	------------------------------------	---------------------	--

評価計画				自己評価										学校関係者評価			改善計画	
b中期経営目標	c短期経営目標	d目標達成のための方策	e評価項目・指標	f目標値	評価基準					7月g達成	1月h達成	i評価	j結果と課題の説明	k評価			lコメント	m改善案
					5点	4点	3点	2点	1点					イ	ロ	ハ		
確かな学力の育成	(1)小中連携・共通授業システムの定着を図る。	○小中授業スタイル(目標提示・まとめ・キーワードの提示)・学びの7か条を意識した授業を行う。	年5回強化週間を設定して取り組み、昨年度の達成率を上回る。	昨年度の達成率 70%	80%以上	75%以上	70%以上	65%以上	65%未満									
		○授業の中で比較する場面を設定し、理由づけをして発表させる。	発表する時、理由づけ・結論先行・ナンバリング・順序立てて使う児童を増やす。	80%	90%以上	85%以上	80%以上	75%以上	75%未満									
		○実態把握・個々のニーズに応じた支援のあり方について研修を深める。	単元末テストにおける読む力・数学的な考え方の学級の平均点を、全国平均より上回る。	全国平均点	6ポイント以上	3ポイント以上	3ポイント以下	6ポイント以下										
豊かな心の育成	(1)社会に適応する人間関係作りを進める。(挨拶・掃除・きまりを守る)	○大きな声で挨拶する児童を育てるために、「挨拶のレベル」を作って推進する。	毎月の挨拶週間の集計と、学期ごとの保護者アンケートの集計をする。	80%	90%以上	85%以上	80%以上	75%以上	70%未満									
		○「ボタンをきちんととめる」「持ち物のきまりを守る」についての全体・学級指導を徹底する。	月1回、全校集会や学級で調べ、指導する。	85%	95%以上	90%以上	85%以上	80%以上	75%未満									
		○読書の時間を工夫(役割演技・資料提示方法・導入の仕方・板書・書く活動・ペアワーク等)する。	毎月の報告に気づきを入れ、全体の達成率を上げる。(毎月、各学年2種類以上の工夫ができる。)	2種類	4種類	3種類	2種類	1種類	0種類									
たくましい体の育成	(1)児童の体力を向上させる。	○全校で統一した取り組み(週2回の家庭読書の日設定・記録カードの記入)をすることで、冊数を増やす。	毎月、目標冊数(低:10冊以上・中:7冊以上・高:5冊以上)を達成した児童の割合を上げる。	80%	100%	90%	80%	70%	60%									
		○毎月50m走・持久走の記録を取り、目標意識を持たせ、ジョギングや脚力強化運動(ラダートレーニング)を取り組み、記録向上を図る。	50m走で4月の最高タイムを更新することができた児童の割合(評価7月)を85%以上にする	85%	95%以上	90%以上	85%以上	80%以上	75%未満									
		○講師(栄養士)を招いて研修の充実を図る。	年3回各学年で食育指導を行う。	3回	5回	4回	3回	2回	1回									
信頼される学校づくり	(2)地域の教育力を活用した「ふるさと学習」の推進を図る。	○各学年で「食育だより」を発行して、保護者への啓発を図る。	各学年で学期に1回以上食育だよりを発行する。	1回	3回	2回	1回	0回	0回									
		○地域、保護者へ学校・学級情報の発信をし、信頼される学校をつくる。	○学校だより・保健だより、HP更新を月1回する。 ○学校だよりを月1回以上発行する。	1回	3回	2回	1回	0回	0回									
		○地域の自然・文化・歴史・人材等を生かした「ふるさと学習」に取り組み、学んだことを基に地域へ貢献しようとする児童を育てる。	○地域の自然・文化・歴史・人材等を生かした学習を各学年年間2回以上取り入れる。 ○地域を生かした「ふるさと学習」で学んだことを基に地域へ貢献する。(アンケート・手紙・掃除・まとめの掲示等)	2回	4回	3回	2回	1回	0回									
信頼される学校づくり	(3)システムの充実・改善を図る。	○方策進行管理を計画的に実施することで、システムの充実・改善を図る。	○評価の方策進行管理(進行状況見直し・改善)を年間5回行う。	5回	7回	6回	5回	4回	3回									

【自己評価 評価】 5:十分達成 4:目標達成 3:(ほぼ達成) 2:もう少し 1:不十分 【学校関係者評価 評価】 イ:自己評価は適正である。 ロ:自己評価は適正でない。 ハ:分からない